

日本発トスカーナ便り：塔の上から



以前に Lucca の風景の絵葉書を友人からもらいました。その中に「?どうなってるの?」と実際に行ってみてみたい!と思う写真が。(まあそれがこの街に行ってみようと思った理由なんですけどね。)

相棒の自転車に乗って、まあなんとなく方角だけあたりを付けて、後はかなり直観的に(=適当に)こんな細い路地を走り回っていたら(ここは何かかな?と思って進んでいくと、時々突き当たりがあります。)目的の場所が見えてきました。



14 世紀に造られた Torre Guinigi (グイニージの塔) です。頂上に木が繁っています。外壁はレンガ仕立て。塔は頂上のテラスまで階段で上れるとのことなので、自転車を停めて上ってきました。

頂上まで 227 段。

上に行くにしたがって階段の幅が狭くなります。窓もなく、目の回りそうな狭い螺旋階段が延々と続く、っていうのが教会の塔なんかでは珍しくないのですが、この塔は、途中も窓から外の風景を眺めつつ、結構快適に上れました。





あと一息で頂上のところの窓からの風景。うまい具合に鳩まで（置物じゃないですよ）いました。

そして頂上に到着！

あの屋上に見えた木は、このテラスに植えられた木だったんです。何の木かな？なんと、樹齢100年を超える木だそうですよ。

塔の上から見上げた青空 ☺



もちろんこのテラスからは Lucca の街の展望が楽しめます。





あまりに素敵な眺めにしばし言葉も忘れて夢中でした。風景を遮るものがないので、まさに360度の大パノラマ。しかもこの旧市街には新しい建物がほとんどないので、車とか見えなければ、多分中世の頃から、この塔から見える風景はあまり変わってないのかなあ？と思うような眺めでした。

他には、写真に写っているおっちゃんが一人。しばし写真を撮ると景色を眺めるのに熱中した後、「あのおっちゃんに写真撮ってもらおう！」と思ったのは良いのですが、その頃にはこのテラス、いつの間にか私の貸切状態になっていました。残念でしたが、この景色独り占めというのも気分良かったです。☺

Luccaにはたくさん教会があって、塔も多いのですが、
上まで登れるのはこのTorre Guinigiと、Torre dell'Orologio（時計塔）の2か所だけだそうです。



Torre dell'Orologio（ちなみに、発音はとても難しいです。）
階段の上り下りはまあ結構大変ですが、がんばる価値は十二分にありますよ。
塔の上からのLuccaでした。